

サイトレポート ハリマ化成と国内関係会社

加古川製造所、中央研究所
ハリマエムアイディ

所在地 兵庫県加古川市野口町水足671-4
電話番号 079-422-3301

項目	単位	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	
エネルギー	電気 原油換算	kℓ	2,934	2,984	3,033	2,986	2,967
	燃料(化+バイオ) 原油換算	kℓ	16,921	18,612	18,929	19,100	19,471
大気	CO ₂	t-CO ₂	2,505	3,447	2,885	2,997	3,115
	NO _x	kg	35,100	38,400	40,600	37,500	40,300
	SO _x	kg	12,900	12,900	10,900	13,200	10,300
水域	排水量(排出先:河川および下水道)	m ³	538,268	534,436	551,147	507,446	448,514
	COD	kg	1,839	1,773	1,682	1,820	1,418
廃棄物	廃棄物発生量	t	2,389	3,266	3,276	2,877	3,129
	社外処理量	t	1,299	2,195	2,271	1,874	2,256
	最終埋立量	t	0	0	0	0	0
PRTR	大気排出量	kg	3,315	3,658	3,752	3,772	2,780
	移動量	kg	20,544	13,533	14,816	16,353	20,532

※ 排水量の算出を見直し、2011年度と2012年度の値を上表のとおり修正しました。

富士工場

所在地
静岡県富士市比奈311-9
電話番号 0545-38-2254

項目	単位	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度
電気 原油換算	kℓ	1,106	1,143	1,101	1,038	1,041
燃料(化+廃油) 原油換算	kℓ	2,186	2,150	2,190	1,994	2,047
CO ₂	t-CO ₂	6,014	6,020	5,987	5,470	5,568
NO _x	kg	3,652	3,561	3,854	3,551	3,665
SO _x	kg	0	0	0	0	0
排水量(排出先:河川)	m ³	204,749	168,099	165,576	166,265	162,074
COD	kg	1,309	1,328	662	515	746
廃棄物発生量	t	2,753	1,058	936	793	815
社外処理量	t	221	156	223	141	179
最終埋立量	t	1	1	0	0	0
大気排出量	kg	156	157	178	196	185
移動量	kg	2,769	4	275	453	265

東京工場

所在地
埼玉県草加市稲荷6-18-1
電話番号 048-931-4311

項目	単位	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度
電気 原油換算	kℓ	359	400	332	334	352
燃料(化+廃油) 原油換算	kℓ	1,047	1,208	1,155	1,062	1,129
CO ₂	t-CO ₂	2,801	3,224	3,044	2,856	3,049
NO _x	kg	2,002	1,651	1,614	1,552	1,613
SO _x	kg	0	0	25	93	115
排水量(排出先:河川)	m ³	83,067	97,044	94,369	86,821	83,107
COD	kg	249	340	378	330	258
廃棄物発生量	t	1,090	1,352	1,191	1,058	1,039
社外処理量	t	206	263	206	180	164
最終埋立量	t	0	0	0	0	0
大気排出量	kg	2,120	1,725	1,439	1,355	1,166
移動量	kg	15,694	16,941	12,839	13,280	13,000

茨城工場

所在地
茨城県稲敷郡阿見町大字香澄の里13-1
電話番号 029-889-2911

項目	単位	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度
電気 原油換算	kℓ	133	145	145	147	149
燃料(化+廃油) 原油換算	kℓ	371	404	416	370	391
CO ₂	t-CO ₂	1,245	1,345	1,353	1,254	1,319
NO _x	kg	429	299	472	444	454
SO _x	kg	299	272	367	320	192
排水量(排出先:河川)	m ³	14,098	14,438	14,770	15,363	15,303
COD	kg	54	55	61	77	77
廃棄物発生量	t	301	255	281	205	236
社外処理量	t	17	13	15	6	10
最終埋立量	t	0	0	0	0	0
大気排出量	kg	1,619	1,792	1,935	2,171	1,974
移動量	kg	5,585	1,733	2,140	1,435	2,920

北海道工場

所在地
北海道白老郡白老町字石山27-5
電話番号 0144-83-2205

項目	単位	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度
電気	原油換算	kℓ	107	110	114	112
化石燃料	原油換算	kℓ	100	90	81	66
CO ₂		t-CO ₂	428	404	388	318
NO _x		kg	128	186	169	117
SO _x		kg	749	671	443	308
排水量(排出先:下水道)		m ³	1,383	1,482	1,526	1,580
COD		kg	413	593	336	506
廃棄物発生量		t	58	55	26	23
社外処理量		t	22	31	25	22
最終埋立量		t	0	0	0	0
大気排出量		kg	17	16	17	15
移動量		kg	0	0	0	0

仙台工場

所在地
宮城県岩沼市末広1-2-1
電話番号 0223-22-1201

項目	単位	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度
電気	原油換算	kℓ	95	92	78	84
化石燃料	原油換算	kℓ	146	136	123	141
CO ₂		t-CO ₂	534	504	445	504
NO _x		kg	179	134	158	219
SO _x		kg	230	223	112	226
排水量(排出先:下水道)		m ³	4,704	3,877	3,979	3,746
COD		kg	348	248	235	195
廃棄物発生量		t	27	29	21	33
社外処理量		t	26	28	20	32
最終埋立量		t	0	0	0	0
大気排出量		kg	21	23	23	166
移動量		kg	180	108	147	135

四国工場

所在地
愛媛県四国中央市村松町365-1
電話番号 0896-24-1001

項目	単位	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度
電気	原油換算	kℓ	30	32	35	37
化石燃料	原油換算	kℓ	49	55	57	47
CO ₂		t-CO ₂	176	194	207	183
NO _x		kg	139	216	179	140
SO _x		kg	60	76	59	44
排水量(排出先:河川)		m ³	46,480	47,027	49,527	52,231
COD		kg	93	94	99	104
廃棄物発生量		t	32	24	34	18
社外処理量		t	31	22	33	17
最終埋立量		t	0	0	0	0
大気排出量		kg	15	14	15	15
移動量		kg	0	0	0	0

ハリマ化成オフィス関連

集計範囲:
大阪本社、東京本社、筑波研究所、
名古屋営業所、九州営業所

項目	単位	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度
電気	原油換算	kℓ	148	159	141	136
CO ₂		t-CO ₂	220	256	230	222
廃棄物発生量		t	4	5	4	3
リサイクル量		t	—	3	2	2

国内子会社

集計範囲:
セブンリバー、ハリマ化成商事、
ハリマ化成ポリマー^{*}、
日本フィルターメタルズ^{*}

項目	単位	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度
電気	原油換算	kℓ	118	498	449	449
化石燃料	原油換算	kℓ	22	319	256	71
CO ₂		t-CO ₂	232	1,594	1,352	859
排水量		m ³	1,534	316,587	396,842	253,762
廃棄物発生量		t	65	1,247	863	1,051
リサイクル量		t	11	10	10	10

^{*} ハリマ化成グループの関係子会社となりましたハリマ化成ポリマーおよび日本フィルターメタルズについては、2010年度より集計範囲に含めています。

データ編

ISO認証取得の状況

□ ISO9001 認証取得状況 (2014年3月31日現在)

ハリマ化成グループ(国内)

会社名	登録年月	認証機関
ハリマ化成株式会社	加古川製造所・中央研究所	1998年 6月 JCQA
	北海道工場・営業所	1999年 6月 JCQA
	仙台工場・営業所	1999年 6月 JCQA
	茨城工場	1999年 6月 JCQA
	筑波研究所	2002年 4月 JCQA
	東京工場	1999年 6月 JCQA
	東京営業所	1998年 6月 JCQA
	富士工場・営業所	1999年 6月 JCQA
	名古屋営業所	1998年 6月 JCQA
	大阪営業所	1998年 6月 JCQA
	四国工場	1999年 6月 JCQA
	四国営業所	1998年 6月 JCQA
	九州営業所	2008年12月 JCQA
ハリマエムアイディ株式会社	1998年 6月 JCQA	
株式会社セブンリバー	2000年 2月 JCQA	
株式会社日本フィラーメタルズ	2001年10月 LIACA	
ハリマ化成ポリマー株式会社	2011年 1月 JCQA	

ハリマ化成グループ(海外)

会社名	登録年月	認証機関
Harima do Brasil Indústria Química Ltda.	1999年10月	FCAV
杭州哈利瑪電材技術有限公司	2004年10月	CQM
杭州杭化哈利瑪化工有限公司	2006年 4月	CQM
東莞市杭化哈利瑪造紙化学品有限公司	2013年 7月	CQM
信宜日紅樹脂化工有限公司	2001年10月	CQC
南寧哈利瑪化工有限公司	2009年 5月	CNAS
Harimatec Inc.	2006年 2月	UL
Harimatec Malaysia Sdn. Bhd.	2005年12月	BVQi
Harimatec Czech, s.r.o.	2012年 5月	CERT
Lawter 封開	2013年 3月	DNV
Lawter マーストリヒト	1993年 4月	LRQA
Lawter Mt. マウンダマイ	1992年10月	TELARC

□ ISO14001 認証取得状況 (2014年3月31日現在)

ハリマ化成グループ(国内)

会社名	登録年月	認証機関
ハリマ化成株式会社	加古川製造所・中央研究所	2000年 6月 JCQA
	茨城工場	2006年 6月 JCQA
	東京工場	2004年 6月 JCQA
	富士工場・営業所	2002年 3月 JCQA
ハリマエムアイディ株式会社	2000年 6月 JCQA	
株式会社日本フィラーメタルズ	2005年 7月 LIACA	
ハリマ化成ポリマー株式会社	2013年 5月 JCQA	

ハリマ化成グループ(海外)

会社名	登録年月	認証機関
Harima do Brasil Indústria Química Ltda.	2008年 9月	FCAV
杭州哈利瑪電材技術有限公司	2004年10月	CQM
杭州杭化哈利瑪化工有限公司	2007年11月	CQM
南寧哈利瑪化工有限公司	2010年 7月	CNAS
Harimatec Inc.	2007年 2月	UL
Harimatec Malaysia Sdn. Bhd.	2005年12月	BVQi
Harimatec Czech, s.r.o.	2013年 5月	CERT
Lawter マーストリヒト	2001年 1月	LRQA
Lawter Mt. マウンダマイ	1999年 4月	TELARC

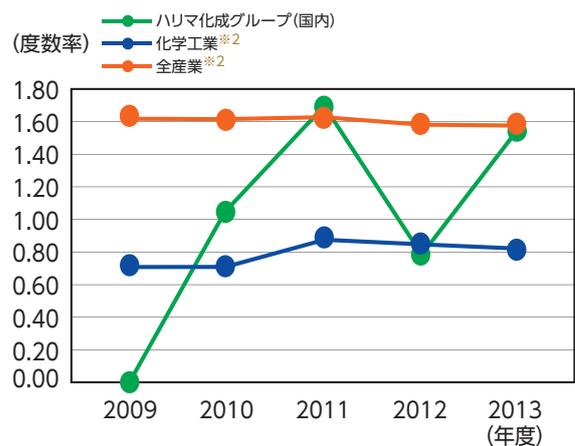
労働災害の状況

事故災害件数の推移



集計範囲:ハリマ化成、ハリマエムアイディ、セブンリバー、ハリマ化成商事、ハリマ化成ポリマー、日本フィラーメタルズ
対象期間:2013年1月~2013年12月

休業災害度数率^{*1}の推移



^{*1}:度数率=(休業災害被災者数)÷(延べ労働時間)×1,000,000
100万時間あたりの被災者の発生頻度を示す数値。
^{*2}:全産業、化学工業は厚生労働省の休業災害による度数率。

物流(外部委託)におけるCO₂排出量

項目	単位	2011年度	2012年度	2013年度
輸送量	千トンキロ	38,170	37,546	38,362
原油換算	kℓ	2,423	2,343	1,335
原単位	kℓ/万t	132.4	137.8	79.0
CO ₂ 排出量	t-CO ₂	6,439	6,226	3,548

集計範囲:ハリマ化成、ハリマエムアイディ、ハリマ化成ポリマー

(注) 輸送に係わるエネルギー使用量算定の精度向上のため、2013年度より一部の集計方法を見直しました。過年度の数値については、再計算していません。

^{*}2013年度の原単位について、従来の算定方法では、2012年度に比べ5%の増加となりますが、算定方法を見直した結果、43%の削減となりました。

データ編

※1 PRTR:有害性のある多種多様な化学物質が、どのような発生源からどれくらい環境中に排出されたか、あるいは廃棄物に含まれて事業所の外に運び出されたかというデータを把握し、集計し、公表する仕組み。
 ※2 水域、土壌への排出はありません。

集計範囲:
 ハリマ化成、ハリマエムアイディ、
 ハリマ化成ポリマー

PRTR※1法対象物質の排出量※2・移動量の一覧

単位:kg(ただし、ダイオキシン類はmg-TEG)

整理番号	化学物質名	2011年度		2012年度		2013年度	
		大気排出量	移動量	大気排出量	移動量	大気排出量	移動量
2	アクリルアミド	1.6	0.7	1.6	0.5	1.8	0.6
3	アクリル酸エチル	16.0	0.0	16.1	0.0	15.8	0.0
4	アクリル酸	4.8	0.0	4.8	0.0	5.1	0.0
7	アクリル酸n-ブチル	28.5	0.0	29.4	0.0	28.1	0.0
9	アクリロニトリル	36.8	0.0	36.8	0.0	34.8	0.0
53	エチルベンゼン	1,609.0	7,326.0	1,751.0	8,080.0	1,521.0	10,720.0
59	エチレンジアミン	1.8	0.0	1.8	0.0	3.2	0.0
65	エピクロロヒドリン	1.4	0.0	1.1	0.0	0.9	0.0
74	p-オクチルフェノール	3.8	1.9	4.3	3.3	4.3	4.3
80	キシレン	1,545.0	7,326.0	1,679.0	8,080.0	1,424.9	10,720.0
83	クメン	-	-	-	-	3.1	0.0
134	酢酸ビニル	11.0	0.0	10.0	0.0	5.6	0.0
240	スチレン	84.0	0.1	90.0	0.0	91.0	0.0
274	ターシャリ-ドデカンチオール	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0
277	トリエチルアミン	5.9	0.0	6.1	0.0	5.6	0.0
296	1,2,4-トリメチルベンゼン	203.1	0.0	223.1	0.0	267.2	0.0
297	1,3,5-トリメチルベンゼン	48.0	0.0	53.0	0.0	68.0	0.0
300	トルエン	3,506.3	15,546.0	3,332.2	15,007.0	2,386.5	15,220.0
304	鉛及びその化合物	-	16.0	0.0	53.0	0.0	32.2
320	ノニルフェノール	0.4	3.7	0.4	4.6	0.4	6.5
349	フェノール	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0
368	4-t-ブチルフェノール	32.0	6.4	59.0	7.9	52.0	7.9
411	ホルムアルデヒド	141.2	16,298.8	141.6	8,011.1	128.0	7,706.0
413	無水フタル酸	1.1	0.1	1.1	0.0	1.2	0.0
414	無水マレイン酸	4.6	0.0	4.2	0.0	0.0	0.1
415	メタクリル酸	0.2	0.0	0.1	0.0	0.2	0.0
416	メタクリル酸2-エチレンヘキシル	0.3	0.0	0.3	0.0	0.1	0.0
418	メタクリル酸2-ジメチルアミノエチル	14.5	147.1	13.9	135.0	14.4	84.0
419	メタクリル酸ノルマルブチル	0.8	0.0	0.8	0.0	0.7	0.0
420	メタクリル酸メチル	124.0	0.0	137.1	0.0	128.5	0.0
438	メチルナフタレン	-	-	138.0	0.0	138.0	0.0
	合計	7,426.3	46,672.8	7,737.0	39,382.4	6,330.6	44,501.6
243	ダイオキシン類	0.3	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0

(注)PRTR排出量算定方法について、2013年度より全社の統一した基準を見直しました。過年度の数値については、再計算していません。

※2013年度の大気排出量は、算定方法の見直しとPRTR対象物質の取扱量(主にキシレン、トルエン)の減少により、2012年度に比べ18%の削減となりました。

環境会計※

環境保全コスト

単位:百万円

分類	主な取組み内容	2011年度		2012年度		2013年度	
		投資額	費用額	投資額	費用額	投資額	費用額
1. 事業エリア内コスト		18	276	164	289	252	300
内訳	1-1 公害防止コスト	7	80	43	75	92	90
	1-2 地球環境保全コスト	11	110	121	142	159	142
	1-3 資源循環コスト	0	86	0	72	1	68
2. 上・下流コスト	ラベルプリンター、容器包装などの低減	0	0	7	1	1	2
3. 管理活動コスト	ISO14001の維持、環境測定など	0	38	14	31	27	31
4. 研究開発コスト	環境配慮製品の研究、開発など	0	551	0	587	12	635
5. 社会活動コスト	環境団体寄付、地域活動支援など	0	3	0	3	0	3
6. 環境損傷コスト	特になし	0	0	0	0	0	0
合計		18	868	185	911	292	971

環境保全効果(物流効果)

効果の内容	指標の内容(単位)	単位	2011年度	2012年度	2013年度
事業活動に投入する資源に関する効果	エネルギー使用量(原油換算)	kℓ	27,790	27,470	28,029
	水使用量	千㎡	1,162	1,064	1,094
事業活動から排出する環境負荷および廃棄物に関する効果	CO ₂ 排出量	t	14,309	13,582	14,054
	SO _x 排出量	t	11.9	14.2	11.4
	NO _x 排出量	t	47.0	43.5	46.4
	PRTR対象物質の大気排出量	kg	7,383	7,691	6,288
	排水量	千㎡	721	828	791
	COD排出量	t	3.0	3.5	3.1
	廃棄物排出量	t	2,793	2,255	2,681
廃棄物埋立量	t	0	0	0	

環境保全効果(経済効果)

単位:百万円

経済効果項目	2011年度	2012年度	2013年度
リサイクルによる収入	39	25	21
省エネルギーによる費用削減	24	8	5
廃棄物削減による費用削減	3	3	5

※ 環境会計:環境保全への取組みを効率的かつ効果的に推進していくことを目的として、事業活動における環境保全のためのコストとその活動により得られた効果を認識し、可能な限り定量的(貨幣単位又は物量単位)に測定し、伝達する仕組み。

集計方法:算定基準については、環境省の「環境会計ガイドライン2005」、(社)日本化学工業協会の「化学企業のための環境会計ガイドライン」をもとに集計しました。
 集計範囲:ハリマ化成7工場
 対象期間:2013年4月~2014年3月